

～地域と育てる未来の力～  
**竹園東中学校PTAだより**  
平成 29 年度 臨時号

平成 30 年 2 月 26 日  
つくば竹園学園竹園東中学校  
PTA本部役員会

PTA 公式 mail  
[info@takechu-pta.org](mailto:info@takechu-pta.org)  
PTA ホームページ  
<http://takechu-pta.org>

## PTA 会費値上げに関するご報告と説明

平成 30 年 2 月  
平成 29 年度竹園東中学校 PTA 会長 矢野幸子

いつも PTA 活動へのご理解とご協力ありがとうございます。

昨年度からの継続検討事項および第 1 回アンケートでも意見のあった奉仕作業（除草作業）について、先生方の負担軽減のため外注を PTA 実行委員会で検討した結果、夏と秋の 2 回分を外注できるよう会費を値上げすることになりました。検討結果を下記の通りご報告します。

### 1、PTA 会費値上げのご報告

これまでいただいたご意見をもとに、PTA 活動について実行委員会で討論してきました。その結果、PTA 活動の見直しによる経費節減では除草作業の外注費を賄うことはできず、会費の値上げが必要との結論に至りました。会費については PTA 規約において実行委員会で審議することとされており、1 月 27 日開催の第 7 回実行委員会にて審議した結果、PTA だより第 7 号でお知らせしたとおり、平成 30 年度から会費を月額で 100 円値上げし、月額 400 円（年額 4800 円一括納入）とすることになりました。

この会費額に基づく予算案については平成 30 年度 PTA 総会で審議されます。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

以下に検討の経緯を説明していますので合わせてご覧ください。

ご意見、お問い合わせは [info@takechu-pta.org](mailto:info@takechu-pta.org) までお願いします。

### 2、総会審議の予算案内容先行説明

#### 奉仕作業の外注化と会費値上げについての検討経緯まとめ

#### (1) 外注の意義

本校では現在、PTA 会員による奉仕作業として除草作業（草刈り）を年 2 回実施している。参加者数は約 400 名、うち保護者は約 140 名である。現在の奉仕活動を行うにあたり、先生方は 1 週間前から準備を行っている。特に夏は草木の生長がはやく、教頭先生は日々校内どこかの草刈りをしている状況である。蜂に刺されたりけがをしたりすることもあり、草刈りの時間を本来の教育にかけていただきたいという状況である。また奉仕活動の日に雨となり保護者による一斉除草作業ができなかった場合は、後日先生方だけですべて行っている。このように保護者で奉仕作業にて確実に除草作業が行えるのであればいいが、天候に左右されてしまう。先生方が環境整備に時間を割かれ、子供達への対応に支障が出る。外注すると先生と保護者双方の負担を減らすことができる。9 月に行ったアンケートでも、除草作業を外注することに賛成する意見が過半数であった。

#### (2) 考慮すべき事項

奉仕作業は保護者が教育環境の改善に奉仕するとともに、保護者同士のコミュニケーションをとる貴重な機会となっていることも考慮すべきである。生徒たちが自分たちの使う場所をきれいにするという除草活動は教育的な意味も大きいため学校行事としては、今後も継続する。希望する保護者が自由に参加できるように学校に依頼したところである。

#### (3) 会費の値上げについて

除草作業を業者に依頼できるようにするために予算の見直しを行ったところ、会費の値上げをしなければ対応できないことが分かった（第 6 回実行委員会 12/16）。月額を 100 円値上げすると除草作業代として十分な予算を確保できる。

値上げをせずに現在年2回発行している広報誌を年1回発行に減らし、除草作業を夏のみ外注化するなど中間的な案も検討したが、実行委員会では夏、秋の2回とも完全外注を望む声が大きく、また現在の形態の広報誌発行継続を望む意見も多いことから、100円値上げとした。

除草作業の業者の見積もりを3社にとったところ、同じ条件でA造園55万8360円、B造園64万8410円、C造園68万5800円という見積金額が出た。

・周辺の中学校のPTA会費を調べたところ、会費は300円から400円の間で設定している学校が多かった。本校の300円の会費については、17年間変わっていない。

・広報委員会に関しての検討の過程で、削減できそうな広報誌印刷費について現在の印刷業者のほかに2社から見積もりをとった。発行回数を減らしたり印刷会社を変えたからと言って除草作業の外注費用が賄えることはないことが分かった。

#### (4) 実行委員会でのQ.A

Q1 他の学校で、外注している所はあるのか。

A1 並木中学校が外注している。

Q2 除草作業を外注するのは良いが、子供たちが自分たちの学校をきれいにするという活動の機会までなくしてしまうのは良くないと思うがどうか。

A2 除草作業を外注することとは別に、生徒による学校を整備する活動はこれまでと変わらずに行っていくことを確認している。今回外注するのはこれまでの除草作業での先生の事前準備や整備、当日保護者が作業していたところであり、生徒による活動機会が奪われることにはならない。

Q3 予算案で広報以外に金額が大きい教育活動整備費40万円はどのように使われているか。

A3 教育活動整備費については年度によって違いはあるが、ICT機器が不足しているのでそれらの機器を購入したり、必要に応じて細かな消耗品を購入したりしている。特に今年度大きいものは体育館のシートが不足していたので購入したが、その年に合わせてその時に必要なありとあらゆるものを購入することに使われている。

以上